

（青森県）五所川原市広報

市政ニュース

第103号 一部2円

発行所 五所川原市役所 印刷所 青森民友新聞社



雪と童

ふりそそぐ冬日のなかで
 子らは大空のようにかけ廻る。
 雪を友とし、雪とたわむれみじんの暗さもない。
 笑いくすれた顔のなかに、生きることへのたくましい
 力がはぐくまれていることを本人は知らぬ。
 津軽の子らにとって
 雪はきつてもきれいなえにしとなる。
 それは、将来あることを離れることがあつても消えは
 しない。
 いや、こどもの鮮やかな思い出として脳りによみがえ
 るであらう。
 雪は子らにとって苦しきではない。
 清らかな心をいつ知らずに養う、すこやかな友である



市民の皆さま明けておめで
とごうございます。

市制施行十年目にあたる昭和三十
 九年の初春を、皆さまとともに
 心からお慶び申し上げます。
 私が皆さまの福祉と所得の向上
 を念願して市政を担当し、ここに
 一年、財政再建途上でもありまし
 たので、財政運営にあたりまして
 は、特に意を配し未解決であつた
 問題の処理もおり、一応の安定
 をみるごことができました。
 これもひとえに関係各位および



明けておめでとごうございま

道の光で昭和三十八年を送り、
 高く鳴りひびくドラの音と共に希
 望に輝く船出の昭和三十九年は昇
 龍の年と言われておるところであ
 りまして、市民の皆様の健康と
 幸福をお祈り申し上げます。
 歴史と伝統に輝く当市が、昭
 和二十九年十月町村合併により

市民皆さまの絶大なるご協力の賜
 と衷心から感謝申し上げるもので
 ごさいます。

ことは早々から市民文化会館
 し尿処理場、さらには児童館、老
 人ホームなど懸案の事業が続々と

…新年のことは…

市の伸展は市民の結集

市長 佐々木栄造

竣工し、皆さまのご利用に供する
 ことかできます。

中山山脈の開発は、ここに観光
 地をつくるということだけでなく
 ……三年全国的に叫ばれてい

制を施行せられてから早くも十周
 年を迎え、この間、歴代理事者の
 市政運営のよろしきと市民各位の
 深い理解とご協力により、名実と
 もに西北の中心都市として産業、

…年初にあたつて…

市民福祉の増進を

市議会議長

笹森柁五郎

文化、教育、社会福祉等々、目覚
 しく市政の発展をつつじておるこ
 とにつきましては市民各位ととも
 に、まことに同様に堪えないと
 ごうございます。私は昨年十月

る国有林の解放と、津軽半島縦貫
 産業道路を建設するのが最大の目
 的であります。

つきに、一千戸のモデル住宅団
 地の建設がありますが、これは着
 々と計画が進行し、場所も五所川

原駅裏を予定しております。これ
 によつて長年ねむりつづけていた
 駅の裏側が、大住宅地として生ま
 れ変わることによつて大五所川原
 の建設に大きな役割を演ずるもの

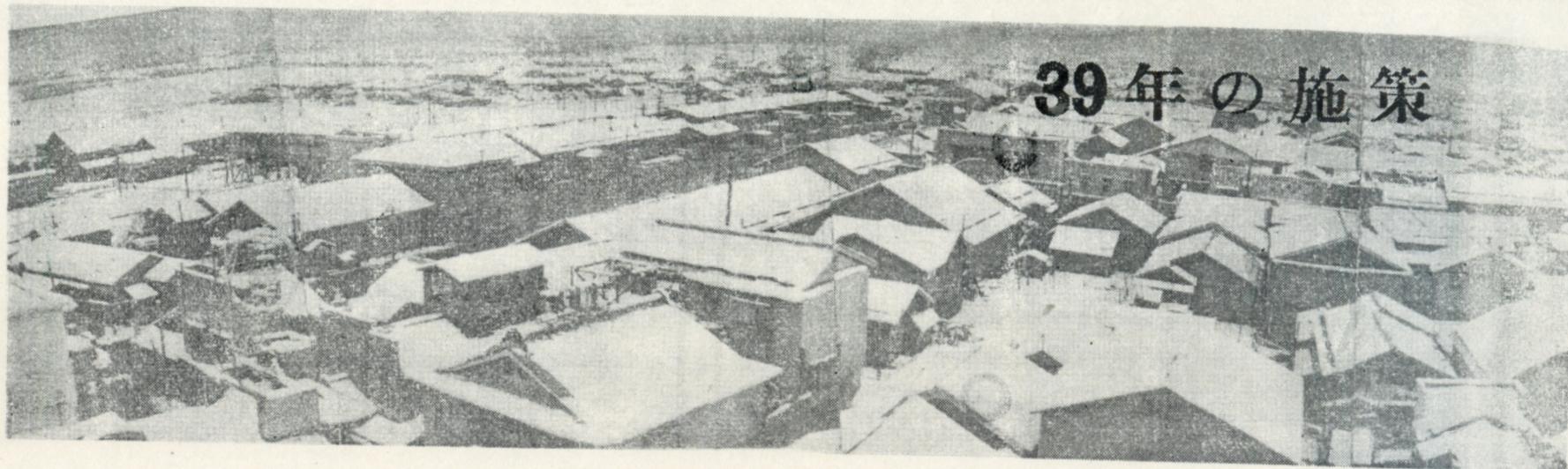
の定例会において職員各位のご推
 せんによりまして、例年よりも議長
 という要職に選任せられ、まことに
 身にあまる光栄と存じておりま
 す。もとよりまことに不敏な者で

と信じております。

また、市体育協会が計画を進め
 ている小、中学生専用の野球場、
 児童遊園地の計画など、市民の中
 に盛りあがってきた声と運動を全
 市民に浸透させ、市民のすべての
 力を結集することが私の任務であ
 り、これが明日の五所川原市伸展
 の土台でもあると考えるのであり
 ます。

ことは「たつ年」でもありま
 すので、昇竜の潮気あふれる縁起
 にならえ、市政担当三年目を精い
 つばい努力いたす覚悟であります
 五所川原市繁栄のため、旧年に
 倍する皆さまのご協力をお願い申
 上げ、私の新年のご挨拶といた
 します。

て参りたいと存じております。本
 年は農業構造改善事業、福祉セン
 ター、総合グラウンド、団地造成
 その他幾多の懸案事業があるわけ
 であります。これについては市
 民各位の心をこし、充分その意
 を体しめて微力ながら職務に邁
 進いたし、ご期待にこたえたいと
 決心をいたしております。ここに
 昭和三十一年の新春を迎えるにあ
 たり、益々市民福祉の増進をはか
 り、五所川原市将来の限りなき繁
 栄と、五万市民のご繁栄を心から
 祈念いたしまして、甚だ簡単では
 ありますが、新年のご挨拶といた
 します。



39年の施策

都市建設計画で

明るく住みよい町に

まず駅裏の開発から

昭和二十九年十月市制施行してから、ことは十周年を迎える。明るい町、住みよい町の建設は市民の願いであり、市においてもその実現のために努力をつづけている。都市の建設を軸に農業都市であるための農業所得の向上、それに伴う農業基盤の整備、人口の都市集中による住宅難の緩和、福祉施設の充実、商工業の振興、ねむる観光資源の開発など、幾多の問題が山積されている。これらを実現するため三十九年の市の道しるべを打ち出したが、諸問題を解決するため市民の意見を充分取り入れて進むとが必要である。

住宅団地造成

ここ数年間における公営住宅の建設は、平和町、湊など数百戸にのぼるが、一世帯一戸の線には、まだ足りないものがあり津軽半島における経済、文化、交通の拠点として、本市街地の拡大と人口の増は当然予想されるところで、その対策が必要とする時期となっている。そこでいま計画されているのが五所川原駅東部の三万二千方メートル（十万坪）のモデル住宅団地の造成である。

この団地は、住宅緩和と東部駅裏開発と云う都市形成の総合発展策として市営、公営、県営、分譲宅地など、約千戸を建設し、このなかにはマーケット、児童遊園地集会所などが整えられる近代的なものである。

これによつて大正七年から約半世紀にわたつてねむり続けていた駅の裏側が大住宅として生まれ変わることになる。

都市建設

計画の樹立

将来の明るく住みよい本市の建設計画を定めるため「都市建設総合計画研究会」に診断を依頼して詳細な基礎調査が終り、今春三月には結果がまとまることになっている。

これは本市がどのようにあるべきかを、土地利用の面、上下水道農業用排水路、周辺農業集落と商店街の発展方向、公共施設の配

置計画、観光資源の開発、などあらゆる面から検討し、都市づくりの方向を把握しようとするものである。

このなかからことは、民間の協力を得て、つぎの計画を樹てたい。

- 東部駅裏の開発：ここには現在、団地造成が進められている。
- 北部地区の開発：現在、老人ホーム、児童館、保健所などが建設されており、特に老人ホーム、児童館の敷地には児童遊園地を作り、将来福祉センターとする。
- 南部地区の開発：湊住宅、工業高校、弘南バス施設の進出、西北自動車学校など、ここ一年間に著しい発展を遂げており、今後、国道、主要県道沿えにますます伸びる要因をもっている。

これらの既設計画、既設施設を基本路線として住宅、商店街、工場などが混在しないよう都市拡充計画を樹立し、今後百年の将来に備えたい。

衛生都市の建設

現在、婦人会などが主体となつて町の清掃、きれいな町づくり運動が展開されておりますが、ことしもこれを強力に推し進めて行きたい。

し尿処理問題については、し尿処理場の操業によつて、解決されるゴミなどの処理については、ゴミ集積車などを増やし、そのほか簡易焼却炉の配置により、衛生的で健康な明るい町づくりとする。

地域経済の成長は

津軽半島の開発で

周辺市町村が一体で推進

青森市と本市の 一体性の推進

青森市は、このほど地方都市成長力特別調査対象都市に指定された。この調査は中心地の青森市ほちろんのこと周辺市町村の本市、浪岡町も対象となるものである。

現在における都市形成の時間的距離は一時間とされている。

昔、徒歩時代の一時間は四キロメートル、それが現在では、交通機関の発達により四〇キロメートルである。

青森市と本市はバスで一時間三十分、トラック、乗



用車では一時間以内であり、道路の舗装が完備されれば、さらに短縮されるであろう。したがって青森市から四〇キロメートルの範囲にある本市は都市機能が充分果される。

農業近代化の 構造改善を推進

土地改良、区画整理、耕地

集約化など土地条件の整備を推進して経営規模の拡大をはかり、高水準の機械化の基礎をつくりあげることが必要であるので農業構造改善事業は、同期的な推進をはかりたい

農業の近代化は所得水準の向上に影響するところが極めて大きく本市農業、中心作物である

「米」と「りんご」については生産性を拡大するとともに、生産拡大の施策が必要である。

したがって土地改良、区画整理、耕地

このことについては、昭和三十八年度で一億六、三十七万円にのぼる事業の決定に成功した。

昭和三十九年度も大いに推進しゆくゆくは全地域の農業構造を改善し、生産基盤を整備して行きたい。

商工業の振興

市内の卸、小売業の年間売上額の実績は、この四年間、年平均一・四パーセントの伸びを示している。

これは消費者物価指数の上昇率を差引いても実質七パーセントの伸びである。

したがって本市は、西北農産物の大集散地であるとともに諸物資供給の基地的存在として、商業圏の確立を示すものである。農業の振興策と相俟って、工業の振興策は必要欠くべからざるも

津軽半島縦貫産業開発道路の開設によつては、そのつながりが一そう緊密となる。

これにより空（飛行場）の浪岡（港）の青森、道路の五所川原というトリオのラインが打ちだされる。

そこでこれらの一体性によつて市の繁栄をはかるため、その調査研究を積極的に進めて行きたい。

津軽半島 開発道路の建設

津軽半島の豊富な資源と潜在生産力を生かし、ここに住む多くの人々が協力するならば、地域経済の格差を除々に縮小することができ。

産業道路の開発は、昨年十月三

市七町五村で期成同盟会が結成され、将来に明るい見通しを持て得た。

現在、経済評論家稲葉秀三氏の主宰する「国民経済研究協会」にこの産業開発道路が津軽半島の産業経済に、どのような影響を及ぼすかを調査依頼しており、今年中にはその結果がでる予定である。

また県でも、津軽の総合開発ということで、この計画に意欲を見ているので、調査の結果を基にして中央、その他の機関に働きかけることになつていく。

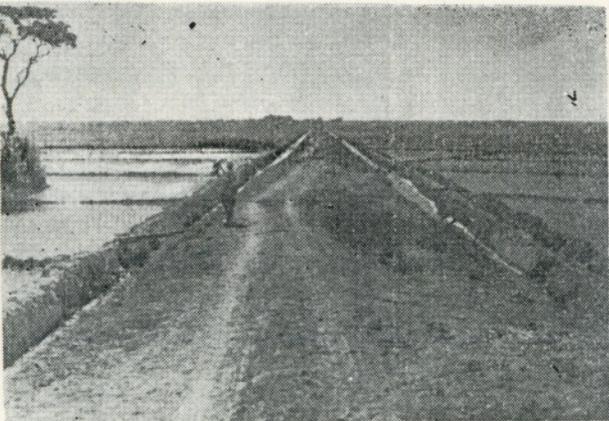
さらに、昨年開発道路の先へんとして中山ハイラインを開設したが、こゝでは期成同盟会で全予定路線を踏査する。

学校教育の充実に

積極的な施策

市の発展は次代をなう児童、生徒にあると考えるので、学校教育

育については積極的な施策を構じて行きたい。



ことしは市制施行十年目にあたり市民文化会館も竣工するので、青森県学校保健大会、理科教育振興大会など教育関係の行事を誘致し学校教育に覇気を持たせる振機としたいまた児童の体位向上は将来に及ぼす影響が大きいと考えるので、学校給食問題は話し合いの機会を設け検討してきたい。

社会教育については、婦人会、青年団などの意見を充分取り入れ検討して行きたい。

(写真説明)

上：中山ハイラインを刈り払う五農高生徒

下：区画整理の進んだ飯話地区

工業統計に

ご協力ください

毎年おこなわれる工業統計調査は、製造業に属するすべての事業所を調査するもので、製造業の国勢調査であります。

この調査は、製造業に対してその生産のために使用された生産要素および生産活動の成果について調査し、わが国の製造業の実態を構造的に把握するとともに生産活動の基本資料を作成するものです。調査の結果は、国および私たちの住む市や町の諸施策を進めるための資料として、民間企業の実務上の参考資料として広く利用されるものです。

ことしもすでに調査をはじめておりますが調査員がお伺いしたときは、この調査の趣旨をご理解く

ださいまして調査にご協力願います。

除雪に協力

しましょう

積雪のため各家庭、商店は雪の捨て場が大変苦労していることと思ひます。

土木事務所では道路確保のため除雪車で除雪をしておりますが、道路に雪を捨てられるので困つております。

除雪された雪は家の前に積み重ねるかして道路に捨てないようにしてください。

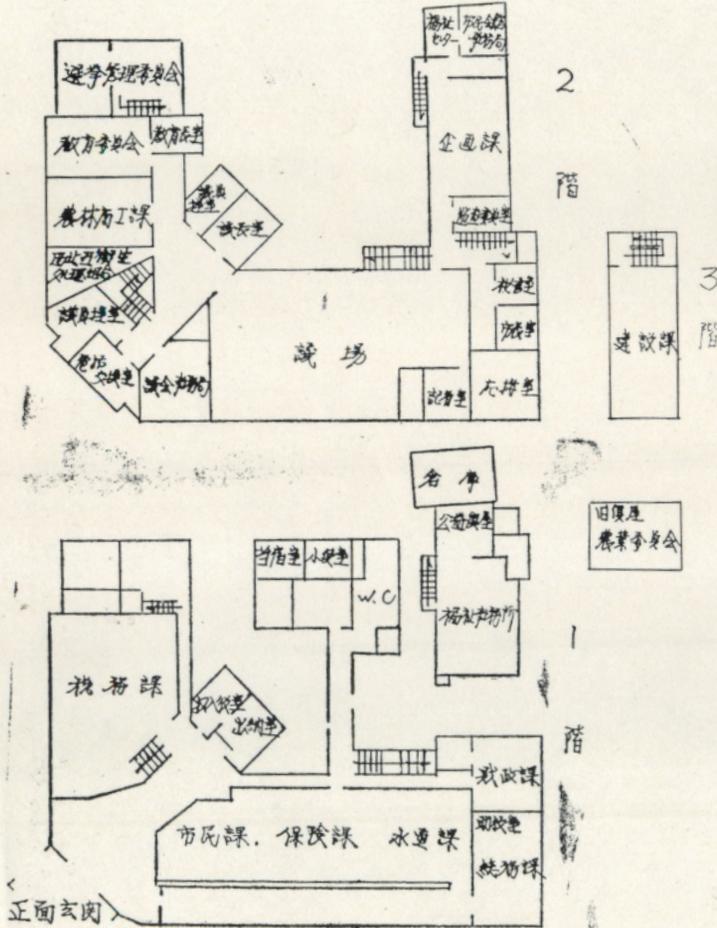
大通りに居住する方々は雪を家の前に積んでおきますと、土木事務所トラックが運搬いたします。

市の機構改革

市民への行政サービスのため市では一月一日をもって機構改革をおこないました。機構改革の要点は、内部権限の適正化と効率の向上をはかるためであり、市民に直結する戸籍、民生、衛生および国民年金の業務を、これまでの国民健康保険の業務と整理統合して市民課と保険課をおいた。また財政課を新設して財政の健全運営をはかり、事業遂行の徹底を図ることになりました。

(市版は各課の配置です)

庁内案内図



新入学児童の健康診断

市教育委員会では、今春小学校に入学する児童の健康診断をつぎの日程により実施しますから、対象児童は必ず診断するようにしてください。今年新しく入学する児童は、昭和三十二年四月百から昭和三十三年四月一日までに生れた児童で、対象者には通知しておりますが、もし入学する児童のある家庭で通知のとこかない人は市教育委員会事務局までご連絡下さい。

五所川原小	一月二十三日	十時～一時
南小	一月二十三日	十時～一時
栄小	一月二十四日	一時～二時
七ツ館小	一月二十四日	二時～三時
沖飯詰小	一月三十日	一時～一時
田川小	一月二十九日	一時～一時
鶴ヶ岡小	一月二十七日	一時～一時
深川小	一月二十四日	一時～一時
野里小	一月三十日	一時～一時
松野木小	一月三十日	十時～十二時
松島小	一月三十日	一時～二時
一野坪小	一月二十八日	一時～二時
飯詰小	一月三十一日	一時～二時
毘沙門小	一月二十七日	一時～二時
羽野木沢小	一月二十七日	十時～十二時
高野小	一月二十八日	一時～二時
前田野目小	一月二十九日	一時～二時
梅泉小	一月三十一日	一時～二時

編集後記

新年おめでとうござります。ことはは五所川原市が誕生してから十年目となり、伸びゆく市とするための施策がくまれています。市民のみならず、

見を申しのべて住みよい市としようではありませんか。また広報編集にあたりましてみなさんのご指導と叱咤をくださるようお願いいたします。